



食具を正しく使いましょう

10月の食育目標は「正しく食具を使いましょう」です。スプーンの3点持ちを習得してから箸への移行を行います。毎日の積み重ねが大切ですので、ご家庭でも食事の際にお子さまの使っている様子を見ていきましょう。

1 えんぴつのようにはしを1ぼんもつ

2 もう1ぼんのはしをおやゆびのつけねとくすりゆびのさきではさむ

3 うえのはしだけうごかず

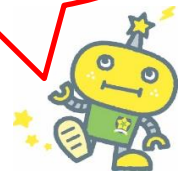
さきをそろえる

したのはしはうごかさない

スプーン3点持ち



常にスプーンの3点持ちで食べられるようになってからお箸の練習をしましょう



「どんな音がするかな？」 ～給食の時間から～

給食時に2歳児クラスを回っていると、和え物が苦手で手が止まってしまう子がいました。「きゅうりを食べるといい音するよ」と声をかけ、ひと切れ口に運ぶと恐る恐る噛んでみました。コリコリッと聞こえたのか「もう1回」とスプーンのきゅうりを何度も食べていました。同じテーブルで食べていた子も「いい音するよ」ときゅうりをパクリ、「お魚もなんか音がするよ」とフライを食べながら聞かせてくれました。いろいろな音探しをしながら楽しく食べました。子どもたちがどこに興味を持ってくれるか探りながら声をかけていますが、うまくいかなかったり意外なところで進んだり毎日発見の連続です。